

Numazu Fresh News

伊豆の国市と合同で操作訓練を実施しました
～現地にて実排水、市長・副市長も視察～

発信日：2013/10/3

発信者：沼津河川国道事務所

台風シーズンを前に、伊豆の市役所と合同で「災害対策車両操作訓練」を実施しました。

訓練当日は伊豆の国市役所職員をはじめ、建設業者等約30人が参加、実際に排水ポンプ車を配置する可能性の高い神島地区で、車両の配置確認をはじめ、ポンプ投入位置やホースの取り回し、護岸の養生方法など1つ1つ確認をして進めました。

現地には伊豆の国市長、副市長、都市整備部長も現地で視察し、副所長(河川)、調査第一課長から訓練概要、車両の配備状況等説明を受け、災害時の対応や排水方法について理解を深めていました。

今回の訓練が、実災害時のスムーズな対応に繋がることを期待し、今後も同様な訓練を伊豆の国市をはじめ、流域市町で展開していきたいと思えます。

訓練の様子

排水状況を確認する伊豆の国市長。地域住民も訓練状況の見学に訪れました

伊豆の国市長



市長からも訓練終了後の講評で、国土交通省の対応について評価を頂き、継続した訓練の協力について依頼されました。



マスコミ4社が取材に来訪



参加者が連携してスムーズな設置

記事の詳細については(河)副所長(TEL:055-934-2001)にお問い合わせ下さい。